

(2) 学期末における観点ごとの評価の総括

単元ごとに総括した観点別学習状況の評価を5観点の窓でそれぞれ一覧表にする。
各観点ごとに学期の総括を行う。

観点	国語への 関心・意欲・態度						話す・聞く 能力				書く 能力				読む能力				言語についての 知識・理解・技能										
	単元	単元	単元	単元	単元	学期の総括	単元	単元	単元	学期の総括	単元	単元	単元	学期の総括	単元	単元	単元	学期の総括	単元	単元	単元	単元	単元	文法	文法	漢字の学習	漢字の学習	学期の総括	
生徒氏名																													
ア	A	B	A	A	A	A	A	B	A	A	B	B	B	B	B	A	B	B	A	A	B	B	A	B	A	A	A	A	A
イ	B	B	B	B	C	B	B	C	B	B	B	B	B	B	B	B	C	B	B	B	B	B	A	A	B	A	B	B	

2 観点別学習状況の評価から評定への総括

(1) 基本的な考え方

評定は、学習指導要領に示す国語科の目標に照らして学習の実現状況を総括的に評価するものである。観点別学習状況の評価は、評定を行う場合において基本的な要素であり、観点別学習状況の評価と評定は以下ようになる。

観点別学習状況の評価		評定	
十分満足できる	A	特に程度の高いもの 十分満足できる	5
おおむね満足できる	B	おおむね満足できる	3
努力を要する	C	努力を要する 一層努力を要する	2 1



関心・意欲・態度	話す・聞く能力	書く能力	読む能力	言語	評定
A	A	A	A	A	4又は5
B	B	B	B	B	3
C	C	C	C	C	2又は1

同じ「A」「B」「C」という評価結果についても、それぞれの評価結果が示す実現状況には幅があり、日常観察や各単元の評価の積み上げから総合的に判断する。

(2) 学年末における観点ごとの評価の総括と評定への総括

氏名	総括 観点	学期の総括			観点別 の総括	評定
		1学期	2学期	3学期		
生徒 工	国語への関心・意欲・態度	A	A	A	A	4
	国語への関心・意欲・態度	A	A	A	A	
	話す・聞く能力	B	A	A	A	
	書く納力	A	A	A	A	
	読む能力	A	B	A	A	
生徒 才	言語についての知識・理解・技能	A	A	A	A	2
	国語への関心・意欲・態度	C	C	C	C	
	話す・聞く能力	C	C	B	C	
	書く納力	C	C	C	C	
	読む能力	B	C	C	C	
	言語についての知識・理解・技能	C	C	C	C	